東京オリンピック・パラリンピック競技大会強化サーベイランス

■５疾患・疑似症の発生状況（各週）

疾患	中東呼吸器症候群、侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しん、風しん											腸管出血性大腸菌感染症										疑似症*									
期間	7/10以前	7/11-17	7/18-24	7/25-31	8/1-7	8/8-14	8/15-21	8/22-28	8/29-9/4	9/5-9/11	9/12-9/19	7/10以前	7/11-17	7/18-24	7/25-31	8/1-7	8/8-14	8/15-21	8/22-28	8/29-9/4	9/5-9/11	9/12-9/19	7/10以前	7/11-17	7/18-24	7/25-31	8/1-7	8/15-21	8/22-28	8/29-9/4	9/5-9/11	9/12-9/19
習志野																						2										
市川												3							1	1												
松戸														2	1							2	1									
野田													1																			
印旛												2						1	1													
香取														1																		
海匝												2				1				1												
山武													1	1								1										
長生																																
夷隅																																
安房																																
君津												1			1	1	1	1			1											
市原															1	3																
千葉市												3			1	1	1															
船橋市												2	1	1																		
柏市												1		1																		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3	6	4	6	2	2	2	2	1	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*法第14条第1項で規定される原因不明の重症症例で、指定される医療機関から届出があったもの

■アセスメント

対象疾患のうち、腸管出血性大腸菌感染症が47例、疑似症が1例報告された。いずれも東京オリンピック・パラリンピック競技大会の関係者とみられる症例は確認されず、異常集積等は認められなかった。

中東呼吸器症候群（MERS）、侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しん、風しんの報告はなかった。

■その他事項